

■共和党の保守派・主流派の違い

<保守派>

小さな政府の考え方を標榜する愛国主義的な人々によって構成されている。(米国の護憲派) 有力な草の根組織による支援を受けて当選を勝ち取った議員が同組織の意向を反映するために活動する。

(テッド・クルーズ、ランド・ポール、減税団体、ティー・パーティー、RNA、宗教団体、ヘリテージ・・・)

<主流派>

主に共和党内の有力議員によって構成されている。共和党内では穏健な考え方を持っており、議会における投票で民主党に相対的に近い行動をとる。保守派からは「名ばかり共和党員」と批判されている。

(ブッシュ、マケイン、コリンズ、マッコーネル・・・、Republican In Name Only)

■2016年大統領選挙における保守派とトランプの関係

- ・予備選挙における保守派・共和党は複数候補者が濫立、トランプは当初リベラル派(中絶など)の疑い。
- ・予備選挙初戦におけるアイオワ州で保守派クルーズに敗北、第二戦ニューハンプシャー州(リベラル)で勝利。
- ・予備選挙中に行われた CPAC (保守派の総会) を事実上のボイコット(保守派の投票回避)
- ・予備選挙後にクルーズのスポンサーであったロバート・マーサー(ヘッジファンド創業者)に接触
- ・ギングリッジ元下院議長を中心に保守派議員、シンクタンク、グラスルーツの支援体制構築
- ・急速に9月前後から支持率が改善、トランプとヒラリーの支持率が拮抗する状況に
- ・選挙期間中に代わった三人の選対本部長(草の根団体の若者→主流派のロビイスト→保守派の選挙世論調査屋)

■2017~2018年トランプ政権発足以後の保守派とトランプ

<2017年>

- ・閣僚級幹部への保守派の任命(予算、ヘルスケア、エネルギー・環境、ビジネス規制、教育、国連、CIA など)
- ・ACU Rating80点を基準に分類すると上院・下院でほぼ互角(*上院は主流派優位、下院は保守派優位)
- ・トランプは実質的に議会で少数派であるため、大統領令・大統領覚書で公約実現を目指す傾向あり(軍の近代化、テロ対策、オバマケア、宗教と政治、パリ協定、2対1ルール、エルサレム、減税・・・)

<2018年>

- ・多国間協定(TPP)と関税に関する保守派からの理解は「国家主権」(愛国心)から考えると分かりやすい(*保守派内でもリバタリアン系団体は脱落、CPAC総会の出席団体の様変わり(トランプ化))
- ・最高裁判事に保守派の意味。ゴーサッチが任命された結果がジワジワと出始める状況に・・・。
- ・保守派内で問われる「トランプとの距離感」は中間選挙で決着するか。
- ・中間選挙後に財政均衡とインフラ投資を両天秤にかけた政治闘争が開始されるものと予測。

■ 共和党保守派が持つ運動を支えるシステム（概要）

個別の保守系のグラスルーツ（草の根団体）を支えるソフト面でのインフラの存在。

① 統合機能（ACU：American Conservative Union）

保守派の年次総会である CPAC(Conservative Political Action Conference)を開催。保守派全体の方針に多大な影響を与えると同時に、全連邦議員の投票傾向の保守度をレーティング。近年のトランプ化が激しい。

② 情報交換・意思決定機能（ATR: Americans for Tax Reform）

レーガン大統領の付託を受けたグローバー・ノーキスト氏が設立した Americans for Tax Reform によるワシントンで開催される原則非公開の保守派草の根団体の週次会議「水曜会 Wednesday Meeting」（全米各州で展開）を通じて、保守派草の根団体のタイムリーな情報交換。（同団体自体は「納税者保護誓約書」を議員に結ばせる活動を展開）

③ 訓練・人材紹介機能（LI：The Leadership Institute）

全米共和党全国委員会で要職を務めたモートン・ブラックウェル氏が設立した全米保守派の草の根運動員の訓練・リクルート機関として創設。保守派の議員事務所及び団体への人材紹介機能も。

④ 政策立案機能（Think Tank）

ヘリテージ財団をはじめとした大小無数のシンクタンクが存在している。各シンクタンクのイデオロギー上の特徴から強みがあり、それらの違いを理解して分類することが重要。

⑤ 資金提供機能（Foundation）

コーク財団・マーサー財団などの大口スポンサーから全米各地の小口献金者まで幅広く存在している。

⑥ メディア機能（Media）

Fox News、Washington Times、Washington Examiner、The National Review などが保守系メディアとして活躍。ラジオ番組やネット番組なども無数に存在。

⑦ 保守派の各種グラスルーツ

全米ライフル協会、メディア監視団体、司法監視団体、左派資金源監視団体、宗教団体（福音派、ヘルスケア反対）、エネルギー規制廃止団体、反労働組合運動、ネット中立性廃止団体、発明家協会、学生団体、ティー・パーティー、リバタリアン団体、イスラム教徒団体・・・。